叫利礎斯

(一) 工儿

標

麗

地方の七代金引換の三分酬を照かりい見美量を川后りけ

高

000

00

五

會

內外書籍並

出版物刊行

京城府公平洞六十六番地

等アンキニャ肥料、魚肥料の 豆、小豆、栗、玄粉、白粉、豆、牛糕 白米、 滿州上泉 東湾玄白米内外 糕 玄米 瀬 東資米西貢米 産業 | 拘하八五注文하八公三大放賣か公山多小不三大放賣か公山多小不

病服

魔用

도하

滅 면

도)

丢

童

王

生

入驗 酒 津田商會 衛門二丁目

業

電話本局12111番 擬替京城1011七0番

本人の全南鑑者が組みむいと事實の土地寺部数のり近日何許不良輩り右上地寺部数のり上共謀が立本人の土地寺部数のり上共謀が立本人の大力を有事ののいかのでは、一大の大力を有鑑者が地の時で見違い方 源金 京城連路四街里 休

白生

絕大無一

한

可虫神樂

寸虫專門藥

院

展諸氏と左記場所來臨計 東原間三發賣하오以有意 材本發賣廣告

7かるとは、
では、
のは、
のは

社

務員若干採用するり志会鮮ო特的店も股質す

方特約

店

集及

事

員

採

用

ユソ志願者そ履歴費及志願書**号**送付す

以外エド希望がハモ諸氏モ規則書書請求がハモエ州(但返信料二段要せ)事

京城蓬萊町

11目二〇

吉

永

回發展 告謹

9 어

文化

市

克

仝山諸公の此機會亳利用하시巴文化生活籍令具備하各工 ゆき以文房諸具亳販賣하本書林や時代의 趨勢の應刃爲하呼內外書 佛蘭西最 新 發明 方 알 어

*****():

ARHEOL 14**8**31

朝鮮總代理店一 教及及司幣重司楊梅積罪住鄉 世界的衛生+為司。共会刊到書。 世界的衛生+為司。 世界的衛生 中華 仁 義 靈 神 虫京城特約販賣店 京城府南大門 론 房 全

七舖 龜 屋 樂房 商 義

京 義 線 孟京城本町二丁目八 **ゼ百二圓号進呈舎** 產 9 喜 터 里話丸 前 鄭龜仁 鎭店桓

後 藥 에 無効り 有

振替口座京城七四五一番

書

林

刚

但主童子丸請求하り時に光金半額・要求が2月二個月分以内に付送えずりまり・劉路えがりの疑心えいりの服用がり後無効や本社がは薬價全部を返呈せりな返生せずを到路、能 図 月経不満、子宮虚命、赤白帶下、不受孕胎、臨經時腰痛、貧血衰弱、の 能 図 月経不満、子宮虚命、赤白帶下、不受孕胎、臨經時腰痛、貧血衰弱、 八圓五十錢 **手足厥冷**、 下腹冷筋、 一個月分 腹腦成塊 拾 七

賣 本 H

香

造

本

滥

拜啓今般弊店에서內外物產을 原産地로直輸入하斗廉價昱爾 各き務望かるけりけ 應하오円 親切叮嚀薄利多竇を目的하오니一次試用하℉주시

追本店委托部の月七今般商業家務氏の便利も圖引為のの委托主訴求の飲めの 金融者先提引るトラト 京城府蓬萊町 丁目二〇番地

接替 京 城 玉 電 能話本局 九 0 = * 二番 = Ŷ 喬

略金 叉

	號四	1 +	JL.	百	扎	第								No state		幸	ķ			3			鮮	•		朝					1	三月	正有	<u> </u>	上正力	<u>+</u>	(可認	物便	郵桶	三岁	第)	()	=)	
	方孫慶應大	저 느		歌 米 情 報	開列車運轉き中止が引立命令がタロロロ	人中 以合二旦州			二十九日後電) 二十九日中國閣議の村七 張財政總長の七四十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	甲吃兒去簽亍矣承忍	合議七七日三十八名の出席者小具石々第三期憲法會議以來の盛會を	一歳の出席を織いの川で一名式二十元を出席投え支給の工帳席者を開		急 沒會說 盈 况	危死の雇用する展開さの論一撃下、陳若氏不其後任の民任命国の可以	李四覧立日上二里云即四中國側子二十九二大總統介二三年死職习五十四覧立日上二里云即四中國側子二十九二大總統介二三年死職习五十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	我作霖氏モ中央政府の照合の對す一年の關係小のモ張致春交渉員を (奉天電報) 津浦線土匪事件の (北京二十九日發電)『そえせ』	土匪問題一張致春免職	哲促が父子可引	『理劾案を尚今議事日程の入対の	ユ不遠間奉天長春哈爾實問□試驗 茨議院→ 公並並前進均心中小交回「そ奉天哈爾賽出郵便飛行÷決行司」(北京二十九日發電) 二個月前	外校總長督促案	114	19 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	日山東省議會と再次督軍田中玉氏 學破者加與可定司中市中不穩可以但罪形為可附及以前の平著可以是學破者加與可定司中市中不穩可以	早一人『中巻.氏之十匪『宣誓も後 一四日陳軍の梧州附近の村許軍事一人『中巻.氏之十匪『宣誓も後 (東京司報) 海軍省公表五月二	日本	汕頭市不隱	對土匪交涉費呈十五萬元者急送整 成并并非是并引 中田中玉氏之本目中央政府可對可非 外人分解放列司非外人司怨恨子輕問	『腹叫하七司時叫一川の引王東前の五十厘の條件者容認하い彼等者	コニド 交 りませらく 一コ 歌歌されい日下の事情と恥を忍	▼老國會等同意及銀行界の承諾可必要も故る果然成功與否小疑問可償還期限→六個年1日期年一月早日元金を償還の另右計畫を實行な	、二千萬元(二)利息、年八分(三)擔保、關稅剩餘金過む關稅收入公債可條件の大ੌ級如左하の引		■屬も部分■債券■對か・第二第三兩個■ 利息支拂辨法→可決せ(11)財政部■月提出も財政整理案中 単公債基金並舊公債六種中疑問	· 元務行司件及其條令規則並用途明細書書 可決하ら直司至倉司附籍	(一)財政策甲提議中關並民國十二年度 八分利附短期期稅公債二十萬一可決耳史之可右可關並內閣判發表外左斗如此可斗	政権を應がり為かり左い財政家を樹かる二十六日の閣議の提出から(北京地) 新財政總長張英華氏と 就日常面の任務とから現在の財	二千萬圓關稅公債發行	張總長財政案可决	핫	・日臨城事件 の對か・黎總統・軍閥の傀儡をその日北京政府の承認(厳東二十八日被軍) 國民外交 大官の二十八日全國の通電主義が		, m	
工作國委員『昔至の『民之主張하の 出府社後外相二里早的外務省で終一年三参加社科 一章が正財部海相寺除む外名大田 一章が近りの一時中の一方面の一方面の一方面の一方面の一方面の一方面の一方面の 一方元の開設の一方面の一方面の一方面の一方面の一方面の一方面の一方面の一方面の一方面の一方面	と対し、大いのでは、たいのでは、大いのでは、大いのでは、たいのでは、これ	2 對社米國の解釋所不質成者用社英 オニー リョリー を変しめる 氏母日本委員を海牙協約の 日夜の裁可写の可引の「中華人の質成のの工印度代表『孟し作し 田秀次郎氏市長畝任司件の二十	禁止豆科司之『五十八十二氏司提聯(東京成報)東京市長候補		阿片委員會一十四十	島行夜の比当年七割の該當事せの引引引し、名詞次)を乃引齊了針川の中國交上此種勞納者正生落場物資を戰節「第二次整理(士官三百名淮土安中國交」上十五年展記、東部、	司失業を者外十四萬五千人の達む またり人が了致り當壁と前毎日九二二年の七歐海特司都市分働者 二 も後種が育まれ	「の努力を引立公言者の不拘引立」」、 を折手もりしまる	自《不過なの主角個人的能率を漸減一、監治抗圧形象の内質文等をある至二割呈私有工場を一割五分一對から	司七制五分者占司中共同經營の一四十實行來を決議司門司及と司有又工為《多數國有月司司全工業》是因司中調查司之明軍省簽算会	企業を漸次國有外引の足州利益の一般政策的、内容充實到企業を漸次國有外引の足州利益の一般の海軍政策を財部海	生活川河上川三月井川所港川一一 (東京電報) 日本海叫不過も現状で日島近農民日經済	昨年五月の七	七一般生產可過多時門用非殿前編 海軍政策以	早勝買力・順気	9人十十地私有承認以來漸次此頭 丁一丁一丁一丁一丁一丁一丁一丁一丁一丁一丁一丁一丁一丁一丁一丁一丁一丁一	其次『機械工業方面を展民の帰宮 再次開始が州日史と日比りを要う。	英化木	四〇% 同 五二% 四、吹郎更用山	「石炭」二十分(戦前比較) 三七分 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	『中景綜合하と日左半如前日 五外智为中三合法的中世行:湘功特色首《建筑上的府内報告 部如何赴形式。三阿广子治	(哈爾賓電) 分農館國司生產業 對星禁止対外引引を関す付を用す		, ミムカ』氏の後任으点。三外レテ』育議の 首席会孺者 波命がまり 時後の「(英斯科ニナ九日後) 海外 貿易長官『ユヰペ』氏小髪の 暗殺る『	露國	の野かの戦闘係 へかより二十	愛蘭	4944 700 70	「戦の準備の徹底的動員計畫者 完成すると日陸海軍兩省左右計畫で「殺者二十八日必治」 米酸炭謀本部と 二個年を經ず中突襲的防	米重員計畫完成	所量領	「火西方『ルロハカ』の至前リ星決定が火ム内 土耳其の七更が村落数一門家七土耳其の國境を『と外』河の北方。里早可『卟引坐の』の至前	호 와 _	्रेप् अव व	『『『『スヹム』』斗『りふり、三斗小』氏間のと、協定の成立も結果損するのは15小匹三人』休暇條約以來拿捕む船舶→互相間の返還すれ	外式』三角地帶のモ『ルキルオ』平勃干利國境間の都市及鐵道者の情請求權者放棄がモ條項者包含サバロタムの土耳其の割譲る で	で貴仕者承認さそ條項斗士耳其側のはそ希臘の財政状態の鑑されて其の(の)の一方面) 希土講和條約のと希臘の 小型網立のは上耳其の	乔士謂和條約內容	経局で留せられる	耳鞍工業家小『中号』地方母形勢も至急対解決を事も要求を放生を出る。日本の関を『平号件本』人名運動、白耳鞍鐵道從業員母同盟議業中で	立尚且『中国』『政府七六月中旬最高會議士 召集事事士要求하고 Toかの写作賠償問題の開む 佛白兩國作表社議七當分問無期呈延期員で	(倫敦二十八日發冠) 自耳囊外相、非人平温氏小身病。中里有十二人的一片一件一法。 會一說一無一期,如一期	117 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	崇亞	獨賠償事件官民協定
●調 エー3 氏や勞農政府北京駐在官の日本「3 人叫」氏下、社会「3 小」、中間(門司電報) 某軍大使命令得な	12月中東各古中文日 2月	「東京では、 何、排水工事制度を撤廃す立又地 す。何、耕地整理号 観覧으로 甘り如	者永 法の對か作는 根水策士樹引り 如鑑絲業子顕管の三計の何如、米穀	《東京電報》 日本地方長官會議	地方長官意見	對	の足目下日本大藏省内閣係局の命	解禁比意響者述世以此異議八智合	で結果大體決意目の至のめて日其	川銀正開	りること		三、金幡川禁止問題の對き世論の星轉換がそ時期の接近がそ事	二、毎年日例の微のの入超小出超明古品好版的の不信の接近也事。	一、現在四日米爲哲時勢外四十九	七日日本政府ル此決意を行列名今日	1 四省合金公布の中即日施行を司引 のかっプラリカコア月日代はの大七名解除書	殿家の金融出禁止者此際解除すり水	「東京電報)日本政府や年来早頭 テ月中 有 乙有 二細		企輸 解 解 类		一、朝鮮総督府官制中敗正件	工十分早刊日本福密院本會議書開前 决	(東京電報) 三十日午前十年三十年 相	下可引	司運延耳サム小大影響や引上引引行 何以以之尚且擬々出帆が可漁期稍了	出航を漁船を二十五隻の足六月中 省	協関を事で至極関議の進行中では二五年の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の	りる希腊科を全国目下無難との外の一角の一角の一角の一角の一角の一角の一角の一角の一角の一角の一角の一角の一角の	(東京代理) 而題 日韓國官語	四角の議者進行名校様の中の中では、「個角の議者進行名校様の中の中では、「個人の政権をといる人のにより事の	サリント 日本外路省の有力者 2日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日	スリリットから空気小間減を包閣備	事 十部世程度の進せの即者个小の人	合 (東京電報)二十九月月本閣議	時 丁亭多米開西美	一、印紙与戦入期納附を開む作中	二時中散館的史七日其欲定事項七二日中協議的月里村五末決也日至	日本の日前日首相の本向正式中土里附日一條地方式中の中の一致を見対を引め	一部「開始なる就中の七十年研究などのでからの世界には、 一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一	で 大きの野中・地域の 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1	大名の国生では、大名の一大名の一大名の一大名の一大名の一大名の一大名の一大名の一大名の一大名の一	を ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は	查也結果可依即時對路網政策基礎
朝鐵外資輸入 整條計上斗云々	701	可も程度なりまましゅと	外生で故る瀟湖朝鮮の教授の融通 林中外債職入の早幾分間資金の餘裕 す				石塚東拓総裁談 中	金州野沙	端州牧齊	尚且中村、椿、栗原を即時上告ずま 一緒二月)	(一審三月) 椿州夫控訴薬却(「一番二月」 申寸して雲屋屋中 ト堀川久七懲役二月執行猶豫二月 最	数当	中外新論社長、栗原彦三郎懲役、無の対対の中の	(東京電報) 日本下院投舵事件 校	投蛇事件判決	政立計説を樹立でより数での表を出る。	· 所務一比可獲足一上的際人及外外外型應管者自由艦却中目下月本 七十	慰者司劣等も事實等日本工業斗将「叫和物技術を除米の比하咋底下하咋」父	の中間時の脅威を受す州耳り五叉 七次敗乱変極の中域の紡績熱の勃興 を	・大規模を共優を完全すめる中近 鑽	E .	精業試驗場	_	一審查合の審査未了の對から公債 布	で救恤投百三十萬圓+外務省9枚一時の八議合・通過も西伯利撤退氏・開	十多	終着	は百五十岁頃9时かりと死り外後 現で五歳 台を 通過で尼湯惨殺事件致恤 (日本)	<u>†</u> モ	尼港慘殺事件	資		~ 難		地理大臣 五十六歲 在教大臣 五十六歲	大藏省剧桑教官 四十九歲 一、 新員被送 四十一歲 一、	が は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	始無が中◇『十三升し』氏小政 コール・関連の迅速も政治家も 1	「日文人・共以後でも『天三』氏 「	英田中学とは「近日学祖) 一元 一世紀 一年 1992年	男社グリロ◇TRE RSE二十 - 14 15 14 15 15 15 15 15	人名英米斯三年中曾书中待子 一章	三分に一氏小芍明礼前半命を一 女女関サダケ番サ大蔵大臣『十 一 れ	**************************************
以出す方針のみのみのと、「別ののののののののののののののののののののののののののののののののののの	事門校寺界格州かいと議論との事の時間に関わい野の東の現在野事の時間に関わい野の東の現在野事の現在野	そ法文科を先列投置なる不禁に不が可呼困難で狀態の故を當分不が可呼困難で狀態の故を當分	學校斗如可朝鮮産業開發上必要を入り多を狀態の当現在高等限	代外同樣으로亦是法文科內志有하外朝鮮人爭向學心や過度同門的是基本?最對立て分額	历下的可以外上必要50年 0.666分科专計鑑하고理工科等中如	△叶最初で爲先醫、法、文、科・・・・ → 具體的 △ 星確定 刈りり	昨天學校本科の分科組織の内容でいる。不適用確定な可の中的且朝でいる。不適用確定な可の中的且朝	日は清晨客前を重なり出きら鮮大學の本科敷地との可決定	長文	大學組織	ではお客が書きる	1000年度的小小七七名分至三六八世界日本民间各思司工其能者發揮	3斗高份主誤梁の依む・鬱散州を一致担や甚重む不具依な不能を派	前研學を為州市之故之其修學上	校斗員	至すりの刃多量の智識技能を改し、制経済モ勿論眥通學及行政資務の	個年間	キ元以一日下川ヶ多	−當初早日如右む意氣呈進行など。合二呈斷然も處置せ行む後本年 1	素行の不良む者小二三名の行う一次	だけます。 一は、 一は、 一は、 一は、 一は、 一は、 一は、 一は、	侵秀も地方官吏の養	すりそ誤得の有がい行政講覧外の講覧生	響所現況	ヨツのみ 石	職員設置制中收正4件4裁可公給(東京電報) 鬱鮮總督府部內匯 勗	改正公布	員設置制	理事鈴木穆以外任命可引引引引學塾意向の自己額線の可其後任その	星年任期小漏すり五个の重	鈴木氏	明 訓劇思以多	シスト現在朝銀コ奔走上外 同社コ資金の對おの七元分	往る社債保證系+議会の提及+資金問題して偽督府す	첫 의 한 다	中心のは七容易も實現可不夫 京中心の生命を対象を明確中較計が 河	が関が	相のお女・相當も理由三有かられ返の多有な十不拘がユー躍首(な)	現今『十三七三八年相り 日メモ 幾例中	三月41 近年如村入閣後未満 (日)献で首相甲写者三方が十二十 (利)	马民 中旬 时四十	ト도 예	「中央第三年で最高地位で様」で開五十五歳では54人では19年の大臣で	かり其後監護の非常的過速等 朝人也其の決立早速の不らり	3四十九歳でゴニム政府内で 一
銀行、1,000 1,000 1,20,005 ▲	曾鮮 曾治	Ė 1	社 も 湖			社百二十一萬周	만류		利総下督	如司多少相違す中大監 學組學投 年八ヵ厘	合 年九三厘 二二 年一一分 法	年賦值還 年一一分	限 年九三 <u>個</u>	年賦定專年賦償還	名据高协定率 专见	全早急司交渉を開始を以そ勿論 艦	対人の日度行期に不遠し報かり合って殖銀の七	一十八四月下利率の對市	日は殖産銀	1 92	○豆協定する中本年度	正式二豆其他	到殖 銀	東拓金利引下	沙 可	狀况や當分間や順調豆行む香工で申冇する今円今後の教科書配	の中三菩後策さい	电直按阴准目直视型等变率 人分布狀况至整理章必要小	加名今日を當ず中傾向の有が中又小	一地點	桁斗關係三分雕斗少台으로	販買人三数 樂觀 하そ巾	甘二早總督府 変冊數号供給	小や者豆同社の現在工設を朝鮮印刷合社の比	4印刷	市内中在专政科書印刷業十巻中東四日山社長の最近日本の社中中東四日	考慮調査量	使用が七次科芸全今	局书教科術配給計畫遂行上不少分計中母繼承申 4月至空間係上 4月	刷局の脱止可足其の集を明飾印正に番号印刷の成かと従来の総督府部	F 11 11 12 13 14 14 15 15 16 16 16 16 16 16	作びかわりされて世別引命では、近日の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の	KR 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	安元県交用作及いしは千年十年 即内地各単校年使用が七教科書	牧斗 草泥 犬兄 一食
年前で龍山高等女學校落成式で「大野總督府學務局長・昨三十日」		月一日で荒城市で旅館の投宿が立今	视然圈一行三	知縣岡崎市	4六月九日午前4六月九日午前	· 交互电多片低于研线部版 = 豫定	予他を選ぎ後司引 ボニー京成。 /// ・ // // // // // // // // // // // // //	入京朝鮮五日		-	十九日附 	加强于	经分别分别分别 原 正 船 经	辞合	記	下旬に寺頂場野守上が場外と		正規が又目子と	方 P+・氏では十一十 古政務網監を來六月初の重要せ	监度 東	待ずの啖怒の	可税關長會議出席者及關係者二世的影線監察的三十十年	然e 作三十日下後祝摄長招待	第三四〇〇四三条	一特部部	(未檢	並物 一八	四等殿边 二八七〇 與	三八〇〇	でき 左記 半如 からみ	出回する立日	大星原	X 郎	金銭	京城郵便局電話課長 定立 文伍	便局龍山分局長七左斗如朴の中	議者開催すべる ダイマ朝鮮川朝鮮及淄州の主要局にほ	選信省のイセ六月五日十二日一日一日一日一日一日一日一日一日一日一日日日日日日日日日日日日日日日日		出版はなせ	九時十五分署入京事件英國公便 /**,***三十日午前八時仁川被異列取 / 元!	中中の、中々王と三氏以下十一日午後六時の出港を豫定三里艦	次六時仁川す入港がませる三十四選洋艦「件ーせ」號セニ十九日	英國巡洋艦入港	(計 水を1.0元 お1.110、EMO 丸大、丸美)
同新を四十圓十銭等付かを歩回四十段等付え一圓九十銭等化が BK立仁取 七一百十二圓三九十銭の RH が BK立仁取 七一百十二圓三	そ七十七個寄付하き歩綱六寄付豆五十四m上の50五灰週七四十九個1上の50五灰週七四十九個	九川六十段が付하り五十川商別呈止が只七日京収今週市川買り煽動・三幾分動機	市吟某策工事弄絡セス?中	題 仲 買店	豆虾弓灰件買入		ずの人・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	木亨皇人は日月人は三届商労不振・豆止むり後揚		からな 二二十錢二	十八四二十錢寄付	成の上下す引み結局三十銭の止す 一九圓九十銭斗四十圓으로ニニー	そ四十川谷付から歩 男豆	圓浴付呈六	段の上下	11年代の11年後省付金七十七世二十段省付		圖普多語查符	日村料号東朝さら諸	公平to立權或以上又三语同一概 無代進。呈	通信		10000000000000000000000000000000000000	川手	大户资务才是台户资中资外比可工 來週刊	まれ J で 東京 で 外 川 で の そ	大三十八日十十日	計り資産去~星シレ間又11無おユ雙カの大新成行如何無おがよる円柔を	立台計り軍吹羽辰共引見菩提出「本場人氣を益々不振計を商兄の一本の人気を益々不振計を商兄の一	百八十二四七二是十二元段大阪大新9七十七四斗鎮紡卜 十字 文化 三字	易貞	1 分	倫敦銀塊 三十二片二分之 一 來	經濟電	冠 話 三六八番 安	覺次	米豆取引所仲買入稅海岸侧三丁目		三五七、三〇二五七、八〇二五七、五七、五〇二五七、〇〇二五七、〇〇	可疑 15元、70 15元、九0— 月限 11元六、110 11元、九0— 月限 11元、110 11元、九0—		日前	区三品	商况	
(1)米豆取引所件買	『後傷 +大阪初付三十五脚士経	五月三十日前場	久復崩顔も後七十五銭の七十四銭の仇報斗共前七銭や刃意外高價を示すユ	買物の現出すられています。	下代 说 一	笑音 ラステン	八十三銭	□ 呈五節八十五銭も漸次類四節 阪地四節三十四圓九	対反高する	ま中央を下及り1七尺を三節 常限を二十七圓六	十二錢二里又復瓦落可作比	上三百)には「八百十二十世の始を際の版地二年」という。	二帝一皆中内見と下戍り十七十分紀の日上代とうだって	二十八圓二十錢二三先限。二十八		一丁低報人がより	하咋結局九十七銭の場落さ受하亚八圓九十六	9億年示司や同時の阪地九節方一派9防戦勢力の優越の9	錢不不跳返的只人中高價節二十八錢也高報斗共司	も後九1銭臺の 4往来的サイカ十三銭の始的の九十銭々ス	第二十銭の情覚を接が前歩を大阪三十五戸十	(突然崩落	月二十九日	一川期	新ーーーー 食ーーー	新二八七九〇 二八八七〇	新七七〇〇 七六八〇	(訪長二八二・長二八三番	松田慶之助		週 五〇一〇 五〇三〇	後期 济 引	週 四九七〇 四九六〇	京取週間取引 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	新にもつう といもつ 駅 四〇一〇 四〇四〇	游 後 · 明 · 世	新取	新 七七二〇 七七五〇 八八二〇 一八四〇	信略戦(ミッワ	常語長九一六番	橋謙三	仁川米豆取引房仲寅人川府楷町五丁目	三十銭の止がのみ、二十銭の上の	○星氧五不成跡 安取七十八
次。即、沿 話 { 六五番 1 1 1 1 1 1 1 1 1	本別総取組高五、〇七匹、八賢買總石數 十萬五十七百	先中當	班 組 高 二十八個九十七	三百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百百	公定 優格 二十八川ルール	高價ニー人間、二十八個九十九	一一一二十八個九十九二十八個九十九二十一日後場(電話)	大命 二十八個九十一	四郎 二十八側七十二十八側七十	二節 二十八回八十二	安谊 二十八四七十錢	高此	孙付 二十八則八十二	9.4.日納倉價や三十一圓	欧地写常限や昨前場の豆件納食	大反當眼內	十三銭の場を止かのその高	九十八淺四四昂騰可哭叶小結局級の始可呼八十八錢四四小號	九十錢臺斗七 傳說音據하五十八四各一口看生都正先限至	▲第六節 當限平八十錢中限平	離り気中	限せ七十七銭の始む後阪報等技をお客中財際サイ	所扱を変引で常り前昆五節 阪地五大節共司	叶小七十五錢二 呈 返	&七十三銭川台하咋七十銭マ第四節 「當中兩限。そ不成り十	说明上非子 钱叫给林中六錢4对小落社後が十二	ユ ヤ 艮&不龙の可先限&七	中の活躍の勢を作せる三推測の中の活躍の勢を作せる三推測の	せ犬婆星冬り4K月所前幾ケ€ そ児様♥の何如間此月末戦や平 そりの肺で名担質房の戦策争談	中原氏:特甲以来10度18度)ない。銀中での上が直余丁き維持	!ド(ゾーパスプトトートに放けなり)追す小定期をモ地揚ー流筋コ層緊張する(Bニナ七圓七十段	き減退す。三集散地의米假入む農家의抛職米モリキ貿	恢復と前途漠然むルその像の中四國の事情を駆ける場合を	- 国産科学の主義権の表示では、一日前海のエリ終結科を	平凡シ月終戦	限も八十五銭ニュ八十銭セス小池「丁小高手接が立営艇モ不成り十中」	三章 灰血四章八十三爻落处绫一丁高可八线叶止七丁似落千季。 第七十六	後型 15℃近落15℃計立 15十六菱~ 2 里中限4不成4甲先限4八十二 1	二節、常限モニナ七個九七丁高寸初付キリ	殿→二十八個八十二銭二里昨止賃 一番中所限→不成り十先	報告接书平立督书斗 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	大阪初付三十四國八十六段の場合上が3年の合うののでは、	昨七十週 9 張貫 B 主 中 ユ ヒト 四銭 9 作場 智 女 伊 寺 ユ 五 節 9 19 11 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12	地国稍々類勢里五調臺音職後の上し	和马共司二十八段八十九级

<

•

學安於

西亞語 级前

前後

TT E

京商业

前台

論朝의人同時自解 鮮思巡仁評由放 學出查2 國問 의題 暴日行本

4人

高이

向輪警察署暴行,開鮮人射殺 3二

前道・発展産階級運動

生諸君 OI

TO

賣

洛茄發

引元祖 卫早

護工 二

李夏紫管京城登藏八臺番山長三河・接管京城登墓武八臺番

直輸出入商 安東 縣 21多少号不拘が八五節顧諸用が一、 専門直輸出入商号開業がそ五

本店哈爾賓埠頭原安東縣新市 十七道街 2-58 11-10